

ダイビングリアルタイム生物マップ 作成背景・技術的な目的

サービス作成背景

スキューバダイビングでの楽しみ方は人それぞれあるが、その中でも近年Instagramの普及などにより生物写真を楽しむ方は多い。

しかしながらレアな生物や目的の生物を見つけるのはなかなか難しく、現地ダイビングサービスのHPやInstagramの投稿を目安に探すしか無いのが現状である。

そのわずかな情報の中でもダイビングサービスのHPでは基本前日までの情報しかなかったり、Instagramの投稿の場合は日付が定かではないものも多い。

生物によっては数日でいなくなってしまうもの、スポットを移動してしまうものも少なくないので情報を見てそのスポットに行ったとしても目的の生物がおらず、楽しみが半減してしまうことも少なからずある。

そこでユーザー同士が実際に見た情報を投稿し、リアルタイムで生物の情報を共有できるSNSの作成を作成する。

リアルタイムを売りにするため24時間以内の生物を表示するが日付間の検索もできるようにする。

しかし全国各地のスポットを作成するとなると果てしない情報が必要となるので今回はダイビングスポットの中でもメジャーな大瀬崎に絞り作成を行う。

テーマ(概要)

名前 大瀬崎リアルタイム生物マップ

概要 自分の見た生物の情報や写真を投稿できる。

他人の投稿した生物情報のリアルタイムで表示される。

気に入った他人の投稿に「いいね」をつけることで評価できる。

他人の投稿にコメントをつけることで生物情報の共有ができる。

技術的目的

- 「いいね」機能、コメント投稿の実装にあたり、非同期処理について学び、技術を身につける。
- APIを使ったアカウント登録の実装にあたり、APIの取得方法について学び、技術を身に着ける。
- ボタンや各種レイアウト作成にあたり、Bootstrapの導入方法について学び、技術を身に着ける。
- 写真の投稿にあたり、ファイル出力、読み込みに関する技術を身につける。
- テーブル構造に関する理解を深める。